



To the Glory

トウザグロリー 体高168cm

2007年生 鹿毛 安平産

Fee

受胎条件

20万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

出生条件

40万円

産駒誕生後1ヶ月以内支払



キングカメハメハ
鹿毛 2001

キングマンボ
Kingmambo
鹿毛 1990

* マンファス
Manfath
黒鹿毛 1991

* サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿毛 1986

トウザヴィクトリー
鹿毛 1996

* フェアリードール
Fairy Doll
栗毛 1991

ミスタープロスペクター
Mr. Prospector

ミエスク
Miesque

* ラストタイクーン
Last Tycoon

パイロットバード
Pilot Bird

ヘイロー
Halo

ウィッシングウェル
Wishing Well

ヌレイエフ
Nureyev

ドリームディール
Dream Deal

Raise a Native
Gold Digger

Nureyev
Pasadoble

* トライマイベスト
Mill Princess

Blakeney
The Dancer

Hail to Reason
Cosmah

Understanding
Mountain Flower

Northern Dancer
Special

Sharpen Up
Likely Exchange

Native Dancer
Raise You
Nashua
Sequence

Northern Dancer
Special
Prove Out
Santa Quilla

Northern Dancer
Sex Appeal
Mill Reef
Irish Lass

Hethersett
Windmill Girl
Green Dancer
Khazacen

Turn-to
Nothirchance
Cosmic Bomb
Almahmoud

Promised Land
Pretty Ways
Montparnasse
Edelweiss

Nearctic
Natalma
Forli
Thong

* エタン
Rocchetta
Terrible Tiger
Likely Swap (9-f)

夢の配合〈キングカメハメハ×トウザヴィクトリー〉 重賞5勝! 有馬記念でオルフェーヴルに0.1秒差 NAR新種牡馬ランキングで堂々の4位に

Race Record 競走成績

芝中長距離で重賞5勝、有馬記念でも3着・2回

3〜7歳時に33戦8勝・2着2回、3着2回
総取得賞金:4億6478万4000円

1	G2	日経新春杯 (2012)	京都・芝2400m
1	G2	日経賞 (2011)	阪神・芝2400m
1	G2	京都記念 (2011)	京都・芝2200m
1	G3	鳴尾記念 (2012)	阪神・芝2000m
1	G3	中日新聞杯 (2010)	小倉・芝2000m
1	L	カシオペアS (2010)	京都・芝1800m
2	G2	青葉賞 (2010)	東京・芝2400m
2	L	アイルランドトロフィー (2010)	東京・芝2000m
3	G1	有馬記念 (2010、2011)	中山・芝2500m

Sire Record 種牡馬成績

デンタルバルーンが2連勝でオープン入り

2015年よりイーストスタッドにて供用。

[代表産駒]

ローランダー	ひまわり賞-OP2着
アギト	南関東クラウンC3着
ユウストレート	東海・湾岸ニュースターC3着
デンタルバルーン	黒松賞
ゲンパチルシファー	わらび賞
オルクリスト	2勝
エターナルヴィテス	2勝
ファムファタル	1勝
メイショウヤシヤ	1勝
チアフルローズ	1勝
クロリアスホープ	1勝
ノブベック	1勝
カラテ	1勝

代表産駒 Best Progeny



黒松賞 (1勝クラス) 2019.12.7 中山・芝1200m

Sire Reference 父系

父はロードカナロア、ドゥラメンテを送る万能サイアー

父:キングカメハメハは早来産。2〜3歳時に8戦7勝。ダービー-Jpn1、NHKマイルC-Jpn1。2010、2011年JRAチャンピオンサイアー。[代表産駒]ロードカナロア(年度代表馬、最優秀短距離馬[2回]、安田記念-G1、スプリンターズS-G1[2回]、高松宮記念-G1、香港スプリント-G1[2回])、ドゥラメンテ(最優秀3歳牡馬、ダービー-G1、皐月賞-G1)、ラプリーティ(最優秀古牡馬、天皇賞-秋-G1、宝塚記念-G1)、ローズキングダム(最優秀2歳牡馬、ジャパンC-G1、朝日杯フューチュリティS-Jpn1)、アバハネ(最優秀2歳牝馬、最優秀3歳牝馬、牝馬三冠、ヴィクトリアマイル-G1、阪神ジュベナイルF-Jpn1)、ホッコータルマエ(最優秀ダートホース、チャンピオンズC-G1、東京大賞典-G1[2回])、レイデオロ(最優秀3歳牡馬、ダービー-G1、天皇賞-秋-G1)

Family 母系

全弟トウザワールドは弥生賞勝ちなど活躍

母トウザヴィクトリー(by *サンデーサイレンス)は最優秀古牝馬、6勝、エリザベス女王杯-Jpn1、阪神牝馬特別-Jpn2、府中牝馬S-Jpn3、クイーンS-Jpn3、つばき賞、オークス-Jpn12着、マーメイドS-Jpn32着、有馬記念-Jpn13着、桜花賞-Jpn13着、フェブラリーS-Jpn13着、UAE入着、トバイワールドC-G12着。産駒

トウザグローリー(牡 by キングカメハメハ)8勝、日経新春杯-G2、日経賞-G2、京都記念-G2、鳴尾記念-G3、中日新聞杯-G3、カシオペアS-L、青葉賞-G22着、有馬記念-G13着2回、金鯱賞-G24着、天皇賞-秋-G15着。種牡馬

トウザワールド(牡 by キングカメハメハ)4勝、弥生賞-G2。若駒S-L、皐月賞-G12着、有馬記念-G12着、セントライト記念-G22着、豪入着、ザBMW-G12着。種牡馬

トウセンビクトリー(牝 by キングカメハメハ)6勝、中山牝馬S-G3、難波S、ジェンティルドンナメモリアル、西部スポニチ賞、茶臼山高原特別、クイーンS-G32着、ローズS-G23着

トウザレジェンド(牝 by キングカメハメハ)5勝、梅田S
トウザクラウン(牡 by キングカメハメハ)5勝、大阪-ハンブルクC、葉山特別、寺泊特別

アゲヒバリ(牝 by *クロフネ)南関東(公)4勝、東京プリンセス賞4着。産駒

リオンリオン:4勝、セントライト記念-G2、青葉賞-G2、大寒桜賞

メドウラー:6勝、七夕賞-G3、ジューンS、烏丸S、淡路特別、小倉城特別、障3勝、阪神ジャンプS-JG3

ダノンディスタンス:3勝、稲荷特別、若駒S-L2着、京都新聞杯-G23着

祖母*フェアリードールFairy Dollは英1戦。産駒

サイレントディール:中央・佐賀◎7勝、武蔵野S-Jpn3、シンザン記念-Jpn3、佐賀記念-Jpn3、プリリアントS-L、オーストラリアT-OP、黄菊賞

ビーポジティブ:2勝、南関東◎1勝、クイーン賞-Jpn3

ベネシアドール:不出走。デニムアンドルビー(ローズS-G2、フローラS-G2)、

ラーゴブルー(マリーンC-Jpn3)の母

ビスクドール:入着。プロフェット(京成杯-G3)、クラージュゲリエ(京都2歳S-G3)の祖母

出世レースの黒松賞を3馬身差で快勝 圧勝続きのデビュー 2連勝でオープン入り

デンタルバルーン

父トウザグローリー

母デンタルハイジーン(*プリサイスエンド)

牝 2017年生 栗東・牧浦充徳厩舎

初年度産駒では、クラウンC3着から南関東クラシック戦線に乗った浦和のアギト、新潟のわらび賞を勝ったゲンパチルシファーなどダートの活躍馬が目立ったが、2年目産駒からは芝の短距離路線で期待の1頭が登場した。

デンタルバルーンは福島芝1200mのデビュー戦を逃げて2馬身半差の圧勝。続く12月、中山芝1200mの黒松賞も3馬身差で逃げ切り、無傷の2連勝でオープン入りを果たした。近親のミスパンテールやウインラディウスは芝のマイルでも実績を残しており、距離が延びての活躍にも期待がかかる。